

安心 夢 笑顔

育成会だよい

発行 社会福祉法人 豊田市育成会

〒471-0831 豊田市司町3丁目61番地1

TEL 0565-77-5611 FAX 0565-77-3557

E-mail t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp

URL <http://t-ikuseikai.jp>



音楽祭「piece」VOL.5

個人としての尊厳ある生活を大切に

平成25年度の会員総会も無事終了しました。日々の忙しさに追われ目標を失わないように、なおかつ現状を意識しつつ、大きな視点がずれないようにしていく大きさを痛感しております。福祉サービス事業では相談支援事業、グループホーム事業、生活介護事業、ジョイナスの増設をどうするかなどの課題があります。また、「地域で暮らす」をテーマとした福祉啓発事業の活性化も大切です。こうした諸課題をしっかりと認識して、会員一人ひとりの思いが実を結ぶ育成会となるよう活動していきたいと思います。

障がいのある方の権利擁護制度については「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」や、昨年の10月1日から施行された「障害者虐待防止法」等があります。施行されたから良かったではなく、いかに利用して声を上げ続けていくか、それが福祉に関わる我々の責任でもあります。また、来年4月から「サービス等利用計画」と「障害児支援利用計画」の作成が始まります。それぞれの利用者さんにより良いサービスを受けてもらう為の計画書作成です。これからは自ら支援サービスを選択していくことになります。いろいろな情報を得ながら、その人に合った支援計画を立てられます。すべての障がい者が個人として尊厳ある生活ができるように、各方面からのサービス提供の充実が望まれます。

● 「豊田市育成会の誓い」って な～に？

あんしん・ゆめ・えがお 『安心・夢・笑顔』を共有する旗印です。

とよた しいくせいかい ちか 豊田市育成会の誓い

しゃかいふくしほうじんとよた しいくせいかい うんどうたい じぎょうたい きょうりょく
社会福祉法人豊田市育成会は、運動体と事業体が協力して、

ほんにん かぞく ちいきせいかつ ささ
本人や家族の地域生活を支えていきます。

- 1 地域と結び関係団体と連携した活動で、

あんしん ちいき ぱ
「安心してすごせる」地域づくり、場づくりをめざします。

- 2 自主的で主体的な活動を保障して、

ゆめ ねが ちいき ぱ
「夢や願いがかなう」地域づくり、場づくりをめざします。

- 3 主人公として豊かな生活と発達保障をして、

えがお た たの ちいき ぱ
「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりをめざします。

【安心】

豊田市育成会は平成 22 年に社会福祉法人として立ち上がりました。その経営理念を「安心・夢・笑顔」の三つの言葉に集約し、本人や家族の地域生活、法人としての社会貢献活動など福祉啓発活動である「運動体活動」と、福祉サービス事業所（就労移行支援、就労継続支援 B 型、ヘルパーステーション）としての支援活動である「事業体活動」をとおして、障がい者本人が「地域で暮らす」社会の実現に取り組んでいます。

豊田市育成会の誓いは、そんな法人の理念を会員や支援者等すべての人が共有し、共に手を携えて歩む旗印として、平成 24 年度に制定しました。

【夢】

会員総会や新成人のつどいなどの式典の際みんなで唱和しています。お届けしている育成会だよりもこの三つの言葉を編集の重要なキーワードとしています。

安心とは「気にかかることがない心が落ち着いている状態」、夢とは「将来実現させたいと思っていること」、笑顔とは「本人にも周りにも幸せを与えてくれるすばらしいもの」です。これは障がい者に限らず、すべての人に共通する大切なものです。みんなで「安心してすごせる」、「夢や願いがかなう」、「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりを進めていきましょう。

【笑顔】

サービスを利用するすべての人が対象です

サービス等利用計画の作成

平成 24 年 4 月の障害者自立支援法、児童福祉法の一部改正により、障害福祉サービスを利用するすべての利用者の方にサービス等利用計画を作成することになりました。(豊田市では、平成 27 年 3 月までに作成)

●サービス等利用計画とは・・・

障害福祉サービスの支給決定を受けている方が、地域で生活していくときに必要となるさまざまなサービス等を上手に活用するために作る計画（トータルプラン）です。

計画には、本人の解決すべき課題、その支援方針、利用するサービスなどが記載されます。利用するサービスについても、福祉、保健、医療、就労などの幅広い支援から、本人にとって適切なサービスの組み合わせを記載し、実際のサービス利用時の際には支援者の「共通目標」となります。

この計画は、平成 24 年度から 26 年度までの 3 年間に、サービスを利用している方（障害福祉サービス受給者証を持っている方）全員に作成することとされています。

●計画を活用するメリットは・・・

- ①相談支援事業者から、適切なサービスの組み合わせについて提案を受けることができます。
- ②一つの計画を基に関係者が情報を共有し、一体的な支援を受けることができます。
- ③本人のニーズに基づく計画を作成することで、本人中心の支援を受けることができます。

●計画を作る人は・・・

サービス等利用計画・障害児支援利用計画は市が指定する「指定特定相談支援事業者」「指定障害児相談支援事業者」が作成します。計画の作成に利用者負担はありませんが、作成する相談支援事業所には、市から報酬（給付費）が支払われます（計画作成時及びモニタリング時）。

また、事業者に代わり、本人や家族、支援者等が計画を作成すること（セルフプラン）も可能です。

この場合は市から作成者への報酬の支払いはありません。

●計画を作成する時期は・・・

サービスの新規申請、支給期間の更新、支給量の選考を行う際に作成します。サービスは 1 年更新や 3 年更新の種類があり、支給期間は原則本人の誕生月の末日です。

●育成会としての課題は・・・

育成会は、指定特定相談支援事業者、指定障害児相談支援事業者としての市の指定を受けていません。また、相談支援専門員の配置もしていません。

会員制の法人として、本人が利用するサービス利用計画を責任をもって作成していくためにも、法人設立時の目標である報酬の支払いを受けることのできる相談支援事業としての指定、専門員の配置について、議論（事業の拡大）をしていく必要があります。

◎ジョイナスさかえを利用する岡本 智さん
二層間はジョイナスさかえに通っています。

仕事が終った後、一週間に 1 度、ヘルパーさんと一緒に散歩や買物に行っています。

◎保護者の岡本 ひとみさん

二本人のことを周りのみんなが共通理解をすることはとても大切です。どんな福祉サービスがあるのか、どのサービスを利用すれば本人の成長や親の生活にいいのか、私ももっと勉強しなければと思います。



社会福祉法人豊田市育成会 音楽祭「Piece」VOL. 5



6月16日(日)、誰もが音楽を通して交流を深める育成会主催イベント音楽祭「Piece」VOL.5を開催しました。今年は会場を市福祉センターホールに移し、特別ゲストに上田若渚さん、ご当地アイドルStar☆Tの皆さんをお迎えしてグレードアップ。参加者総数は557名と昨年よりも大幅増となり、広い舞台で、12組の出演者も観客もノリノリのひとときを過ごしました。



■交流ブースでは、来場者や出演者と一緒に色紙をちぎって壁画づくり。音楽祭ラストではとても素敵な作品『えがお』に仕上がりました！



■大人気のぼっし～ずは、楽しくわかりやすく人権擁護を伝えました！



後援：豊田市・豊田市社会福祉協議会・豊田市文化振興財団
協賛：ひまわりネットワーク株式会社・ロッキン刈谷店・ロッキン豊田店
協力：豊田人権啓発活動地域ネットワーク協議会
～ご支援、ご協力頂き、ありがとうございました～



=出演された皆さん =

- *宮新太鼓
- *豊田社会学級「なかま」
- *フルーレインナイト
- *サンホーム豊田
音楽クラブ
- *輝動あい楽
- *ぼっし～ず
- *無門学園むもんす
- *豊田市育成会ジョイナスさかえ
アンサンブル風
- *チームヴィクトリア
- *第2ひまわり
ひまわりバンド
- *矢吹みやうい&Akila
- *愛知県立豊田高等養護学校
音楽部

以上 12組(出演順)



■特別ゲストは、全盲の歌姫上田若渚さんと、
豊田ご当地アイドルStar☆Tの皆さん



一人ひとりが主人公



安心 夢 笑顔

育成会への想い

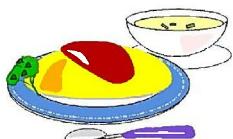
～私の安心・夢・笑顔～



夢と笑顔

高橋支部 田中 義明

夢は一人立ちしたときに、ちゃんといろいろな事が自分で出来るようになってほしい事です。人に迷惑をかけない子に育ってほしいと思います。まだまだ一人でやれないことが多くあり、少しづつ毎日が訓練です。2歳から4歳まで、岡崎の米山寮でお世話になって育ちました。4歳から父親の替わりに育てています。なにぶんお爺さんお婆さんです。自分ができるかぎり、愛情を持って育てています。元々、辰君は明るい子です。今は5年生ですけど、人に好かれる優しい子に育ってくれる事を願っています。



料理に挑戦中！

上郷支部 田川 貞子

「かっぱ寿司」に就職して、一年半が過ぎようとしています。娘の麻衣子は毎日休まずに通勤しています。サービス業なので、土曜日や日曜日が出勤となり、育成会の行事になかなか参加することができないのが親子とも残念ですが、月に一回、移動支援を利用してヘルパーさんと、花見や映画、買物などに出掛けるのを楽しみにしています。

毎日の生活の中でも、将来自立して一人で生活できることを夢見て、料理に挑戦中です。今でも休日の昼食は、簡単な物は自分で作って食べます。最近では、料理のレパートリーを増やす為、休みの日の夕食は自分で何か考えて、一品作るように頑張っています。野菜炒め、肉炒め、玉子料理など献立を考えて買物をして、料理ができるようになるといいかなと思っています。



笑顔を元気にかえて

トヨタ紡織株式会社 甲斐 武史

豊田市育成会さんとのお付き合いの始まりは、2009年にジョイナスえかくの方々に弊社所有のクルーザーでクルージングを楽しんでいただいた事です。その後、ハレハレハイキングへの参加や、豊田マラソンでの伴走、サマーフェスティバル（トヨタ紡織夏祭り）での出店など、様々な形でお付き合いをさせて頂いております。その際いつも思うのは、利用者の皆さまや職員さんの笑顔の素晴しさです。私たちはボランティアの立場で参加させていただいておりますが、ハイキングでお弁当を食べている時やクルーザーで波しうきを浴びている時の笑顔には、癒しと元気を頂いております。また、参加したボランティアは皆が「楽しかった」「参加して良かった」と口を揃えています。私たちは、みなさまと交流を持つことで障がいのある方の事を知り、理解を深める事が出来ると思います。今後も豊田市育成会さんとはお付き合いをさせていただき、多くの笑顔で私たちに元気をいただけると大変ありがとうございます。

支部活動部会



=参加者の感想=

- *サイエンスショーがとても良かった。
- *暗い場所で心配したが、貸切だったので良かった。
- *親も楽しめた企画だった。
- *時期を変えてほしい。

など



7月13日(土)昨年好評だった「5支部合同プラネタリウム鑑賞会」を、豊田産業文化センターにて開催しました。今年はプラネタリウム鑑賞のほか、サイエンスショーの「冷えひえ～！大発見～ドライアイスのひみつ～」を興味深くみんなで観覧しました。

バーベキュー&ウォーキング大会

本人部会



●育成会の動向（平成25年6月～8月）

6月 1日(土) 理事会

議案：理事長・常務理事・部会長の互選、
職務代理者の指名

育成会だより第9号発行

6月 16日(日) 音楽祭「Piece」VOL.5 (市福祉センター)
参加者 557名

6月 22日(土) 会員総会 参加者 68名

報告議案：24年度事業報告・決算報告、
25年度福祉啓発事業・新役員
会員研修会
「病気と元気のバランスで豊かに生きる」
講師：水越真代氏

6月 29日(土) 就労支援施設等運営委員会
議題：24年度目標達成状況報告、
就労支援施設の運営課題ほか
ジョイナス会長会

7月 13日(土) 5支部合同プラネタリウム鑑賞会

参加者 55名

障がい者ダーツ大会

本人参加者 8名 (けやきワークス)

本人部会バーベキュー&ウォーキング

参加者 41名

楽楽運動会第1回実行委員会

7月 27日(土)

7月 28日(日)

8月 4日(日)

8月 24日(土)

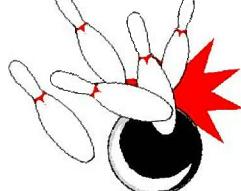
おいでん花火に招待 親子 10組

本人部会ボウリング大会

参加者 50名

楽楽運動会第2回実行委員会

育成会の動向



豊田おいでん花火大会障がい者特別席に招待されました！

☆～☆花火大会に参加した皆さんのが感想です☆～☆

- はなび ほかーん ほかーん たのしかったよ。どうもろこしたべた。またいきたいな。【稻石 優】
- 花火大会に行きました。リュックにジュースとうちわを入れて歩いていきました。花火はキラキラきれいで、大きくて、手が届きそうでした。楽しかったです。【加納 慎也】
- 昨日は花火大会に行きました。とてもきれいだよ。最後までいました。坂下さんと河合希美さんと会いました。歩き疲れました。【中島 萌里】
- 花火をみました。たのしかった。チケットをありがとうございました。【坂下 弘恭】
- 花火はすごくきれいで、また見たいと思います。最高の夏の思い出がいっぱいあります、おいでんの花火が一番うれしくて、泣けるくらいでした。お母さんとお父さんと一緒に見れて良かったです。ありがとうございます。【河合 希美】
- とても楽しい時間を過ごせました。小6の自閉症の息子、父親、母親の私で3人で観させてもらいました。会場へ行くまでの30分程の道のりも足どり軽やかに歩けました。日頃の移動支援での学習がちゃんと活かしていました。花火を子どもが背筋を伸ばし、手を膝に置き、目をキラキラさせながら観ていました。笑顔も沢山見せてくれました。【加納 美由紀】

7月28日(日)の豊田おいでん花火に、今年も豊田市・豊田市観光協会から招待券をいただきました。毎年、大人気の花火大会。今年も沢山の応募があり、抽選で当選された10組25名の皆さんが豪華な打ち上げ花火や仕掛け花火を楽しみました。ありがとうございました。



不要な浴衣はありませんか？

ジョイナスふれあいでは、自主製品の裂き織りで様々な布製品（マットやストラップ等）を制作し、販売しています。現在、裂き織りの材料となる浴衣が不足しています。要らなくなった浴衣がありましたら、ジョイナスふれあいへお譲りください。



↑裂き織りの
マットやバッグ
ジョイナスふれあい
で販売中です♪

裂き織りとは？

一枚の布を細かく裂いて織糸にして、その1本1本を丁寧に織り込んで、新しい布に生まれ変わらせるこのできる手作り技法です。

お問い合わせ先

ジョイナスふれあい

豊田市喜多町6丁目61番地1
(豊田市福祉就業センターふれあいの家内)
TEL 35-6084【平日9時～17時】

平成25年度会員総会・研修会

6月22日(土) 平成25年度会員総会が開催されました。総会では平成24年度決算・事業報告をはじめ、福祉啓発事業等について説明を受けました。引き続き行われた支部主催による研修会では、68名が参加し『病気と元気のバランスで豊かに生きる』と題し、シャイニング・ライフ代表水越真代氏をお迎えし「命を輝かせるために必要なことは」「健康で元気にいられる要素は」などについてお話しを伺いました。



シャイニング・ライフ
代表 水越 真代氏

編集後記

この夏は暑かったです。私事ですが、世界遺産に登録された富士山にアタックして、無事に初登頂することができました。次回は子どもと共に登りたいものです。私事はこのぐらいにして、今年度より広報委員として、会員の皆様に「安心」「夢」「笑顔」を基軸にホッコリできる広報を発信できれば、この上ない喜びです。(五十玉)